

8/25

半田市出身の^{たけうちみなと}竹内湊人さんが甲子園に出場したことを市長に報告しました



半田市出身の竹内さんが、岐阜県中京高校の一員として甲子園に出場しました。全国の強豪ひしめく甲子園において、4番バッテリーで3安打1打点の活躍をしました。

市長から、半田市で野球を頑張っている子どもたちへのメッセージを聞かれると、「実際に甲子園に出場してみて、いい経験だったと感じた。ぜひ甲子園を目指して頑張してほしい」と笑顔で話していました。

8/30

第20回アジア競技大会(2026／愛知・名古屋)の開催に向け、聖火リレーが行われました



半田運動公園の陸上競技場内でオープニングセレモニーが開かれ、半田ジュニアブラスバンドの演奏や市長、そして半田市PR大使でもある^{ひらのたいしん}平野泰新さんが登場し、聖火トーチへの点火が盛大に行われました。聖火リレーでは、聖火ランナー13名が陸上競技場をスタートし、園路を回って再び競技場に戻る約25分間のコースをリレーしながら聖火をつなぎました。自治体PRランナーの平野泰新さんをはじめ、公募で選ばれたランナーや組織委員会推薦ランナーの^{かわうちゆうき}川内優輝さんが参加し、多くの市民が応援に駆けつけ、大会への期待と熱い思いが伝わるリレーとなりました。

半田高校の生徒が「マイクラフト」で昭和時代の半田市の街並みを再現しました



▲旧中埜家住宅



▲半田赤レンガ建物



▲表敬訪問(8月4日)の様子

半田高校の探究活動の一環で、2名の生徒が約1年半かけて、「マイクラフト」内の仮想空間に、旧中埜家住宅や半田赤レンガ建物などを作成しました。図書館の資料や市内企業から提供された写真、昭和の航空写真や昔の鳥瞰図など、多くの資料を参考に現地調査も行い、国土地理院の地図データをもとに、1メートル四方を1ブロックとして忠実に半田市の街並みを再現しました。

また、昭和の街をモデルにしており、現在の街との違いを体感しながら歴史の移り変わりを学べるようになっています。高校生たちは「世界中の多くの人に半田市の魅力を知ってもらいたい」と願い、今後は民家や神社などの建物も追加し、より精密な再現をめざしています。



市公式 YouTube で
バーチャル空間を
巡る動画を公開中！



2人が作成した
ワールドデータは
市ホームページに
掲載中